

各 位

会 社 名 ローランド 株 式 会 社 代表者名 代表 取締役社長 三木 純一 (コード番号 7944 東証第一部) 問合せ先 取締役執行役員 田村 尚之 (TEL.053-523-3652)

## 特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 3 月期(平成 25 年 4 月 1 日~平成 26 年 3 月 31 日)におきまして、下記の通り特別損失を計上いたします。また、平成 25 年 11 月 6 日に公表しました連結業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

## 1. 特別損失の計上について

平成25年11月6日付けの「海外子会社の解散・清算および特別損失の発生に関するお知らせ」にて公表いたしました通り、欧州の開発・生産拠点であった海外子会社を解散および清算することに伴い、平成26年3月期の連結決算におきまして特別損失を計上いたします。尚、計上金額は、平成25年11月6日の公表時においては15億円~20億円を予定しておりましたが、円安の影響により21億円となる見込みです。

## 2. 平成26年3月期 連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(単位:百万円、%)

		売 上 高	営業利益	経常利益	当期 純 利 益	1株当たり 当期純利益
前回発表予	想 (A)	84, 300	5, 800	5, 600	△100 ~△600	△4円20銭 ~△25円23銭
今回修正予	想 (B)	85, 600	7, 740	7, 770	480	20円71銭
増減	額 (B-A)	1, 300	1, 940	2, 170	580 ~1,080	
増減	率 (%)	1. 5	33. 4	38.8	-	
(ご参考)前期実績(平成25年3月期)		72, 310	△451	△754	△4, 066	△170円95銭

## 3. 修正の理由

電子楽器事業については、売上高は、ほぼ当初予想通りに推移するものの、営業利益は、新製品の投入による工場稼働率の向上や円安の影響等により売上原価率が改善し、当初予想を上回る見込みです。

コンピュータ周辺機器事業は、主力のプリンターが好調に推移したことに加え、円安効果もあり、営業利益は当初予想を上回る見通しです。

当期純利益につきましては、法人税等や少数株主持分利益が差し引かれることに加え、上記の特別損失の 計上に伴い、4億円の当期純利益となる見込みです。

※ 上記業績予想数値については、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。